日南市内企業景況調査報告書

２０21年１月～3月

１．実施概要

（1）回答企業数

回答企業数　　３０社

業種別

製造業　　１１社

建設業　　５社

卸売業　　４社

小売業　　５社

サービス業　５社

合計　３０社

（2）実施時期　２０２１年１月～３月期

（3）調査内容

調査対象の第４四半期について、前期比、前年同期比及び来期見通しについて、売上高（出荷額・受注額）、採算（経常利益ベース）、資金繰りの状況、仕入れ単価（資材、原材料、商品）、雇用（労働力）状況（含むパート）、設備投資計画、業況の各項目ごとに景況感を調査した。

（4）調査対象

日南市内の製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の５業種で合計３０社を調査対象とした。

（5）調査方法

日南市内の調査対象企業へ調査票を送付し、回答を FAX 等で返信していただき、調査結果を集計し分析する。

（6）その他

業種別の結果については日南商工会議所ホームページにて掲載。

２．調査結果（ＤＩ）

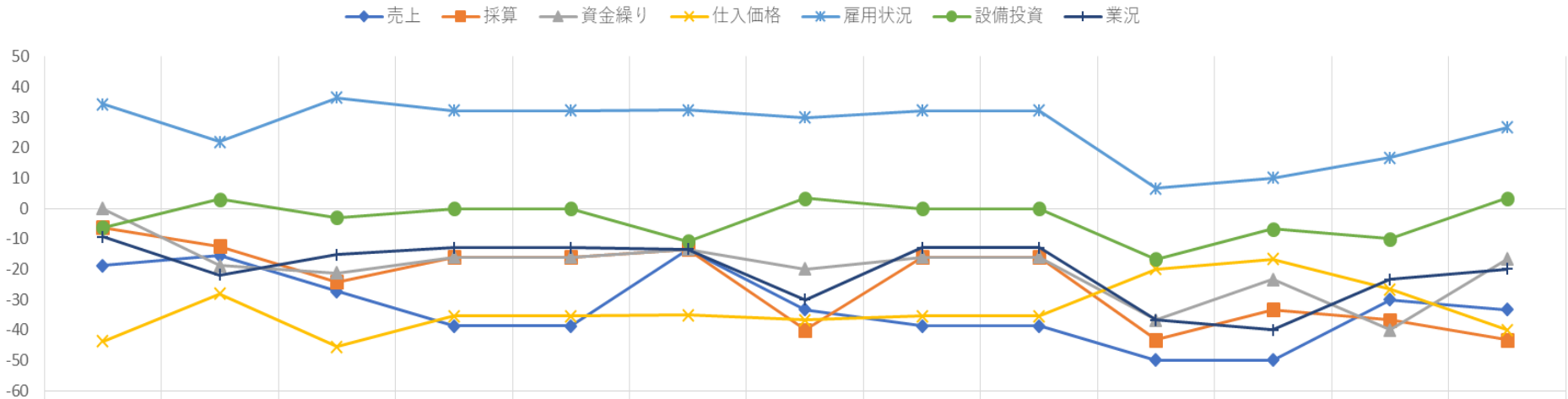
ＤＩとは（景況判断指数）とは

ＤＩは、売上・採算・資金繰り・仕入価格・雇用状況・設備投資・業況などの各項目についての判断状況を表します。

ゼロを基準として、プラス値は景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナス値は景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気、弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

売　　上 DI	＝	（増加回答の割合）		－	（減少回答の割合）	
採　　算 DI	＝	（好転	〃	）	－	（悪化	〃	）
資金繰り DI	＝	（好転	〃	）	－	（悪化	〃	）
仕入価格 DI	＝	（下落	〃	）	－	（上昇	〃	）
雇用状況 DI	＝	（不足	〃	）	－	（過剰	〃	）
設備投資 DI	＝	（拡大	〃	）	－	（減少	〃	）
業　　況 DI	＝	（好転	〃	）	－	（悪化	〃	）

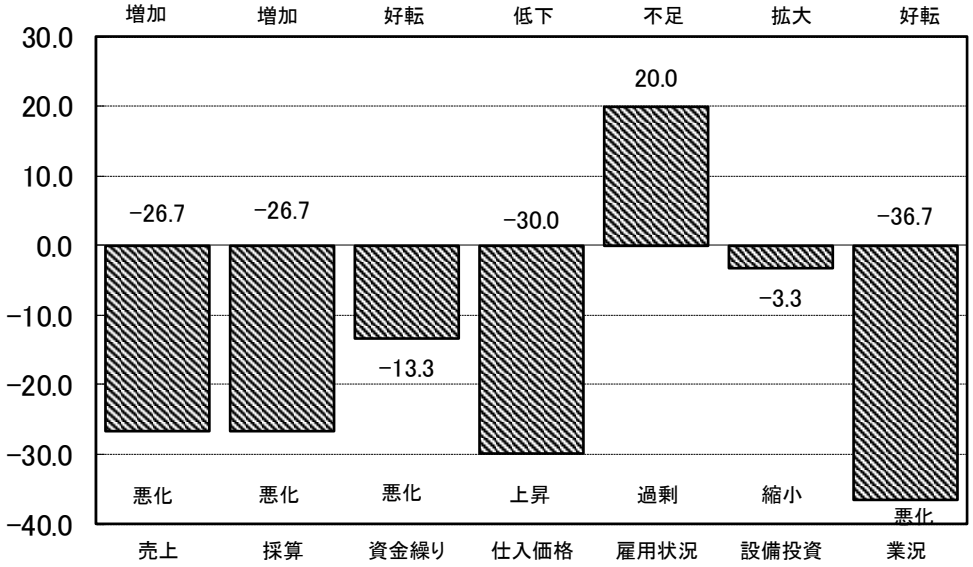
前年同期比（全企業DIの３か年の推移）



	18・1-3	18・4-6	18・7-9	18・10-12	19・1-3	19・4－6	19・7-9	19・10-12	20・1-3	20・4-6	20・7-9	20・10-12	21・1-3
売上	-18.8	-15.6	-27.3	-38.7	-38.7	-13.5	-33.3	-38.7	-38.7	-50	-50	-30	-33
採算	-6.3	-12.5	-24.2	-16.1	-16.1	-13.5	-40	-16.1	-16.1	-43.3	-33.3	-36.7	-43.3
資金繰り	0	-18.8	-21.2	-16.1	-16.1	-13.5	-20	-16.1	-16.1	-36.7	-23.3	-40	-16.7
仕入価格	-43.8	-28.1	-45.5	-35.5	-35.5	-35.1	-36.7	-35.5	-35.5	-20	-16.7	-26.7	-40
雇用状況	34.4	21.9	36.4	32.3	32.3	32.4	30	32.3	32.3	6.7	10	16.7	26.7
設備投資	-6.3	3.1	-3	0	0	-10.8	3.3	0	0	-16.7	-6.7	-10	3.3
業況	-9.4	-21.9	-15.2	-12.9	-12.9	-13.5	-30	-12.9	-12.9	-36.7	-40	-23.3	-20

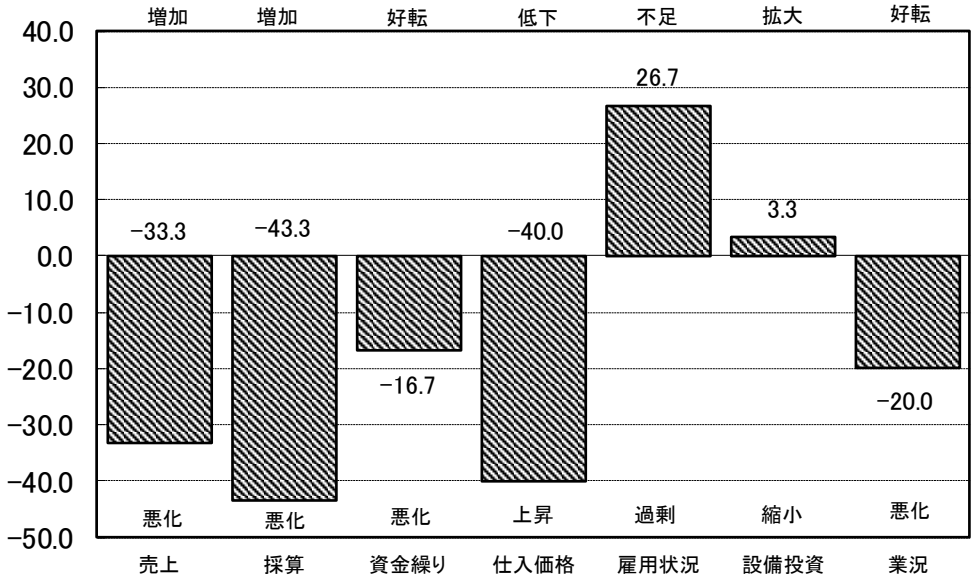
４．日南の景気動向（全業種）

前期比(令和2年10～12月比)



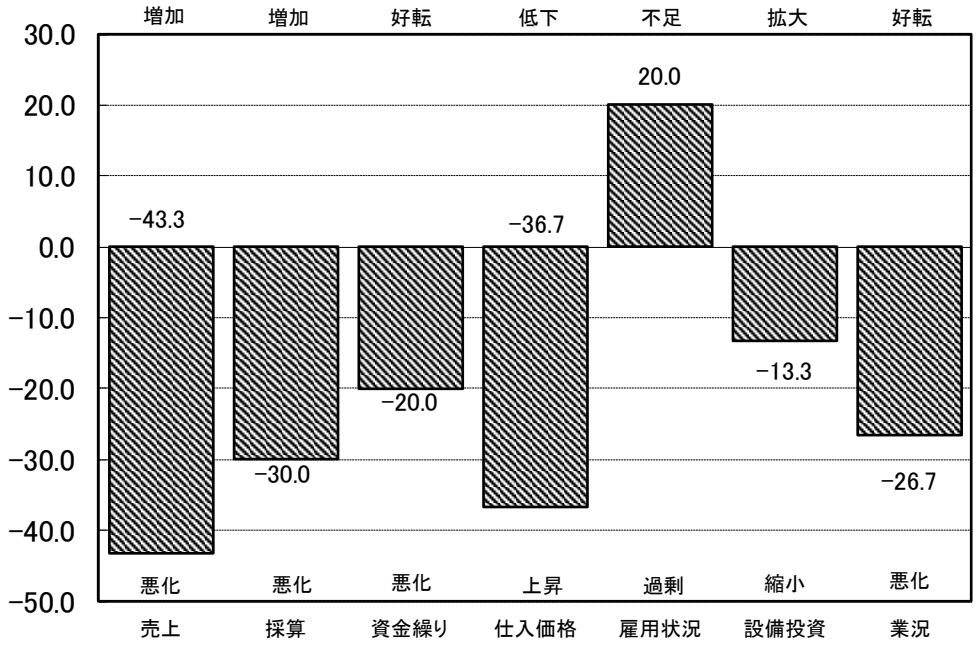
６つの項目においてマイナスの値を示した。売上が悪化し採算が悪化したことで前期比と比べて業績が悪化したと回答している事業所が多かった。

前年同期比(令和2年1～3月比)



前年同期と比較すると、６項目でマイナスの値を示しているが、設備投資の拡大がみられた。特に売上が悪化し、仕入価格の上昇で採算が悪化したと回答している企業が目立った。

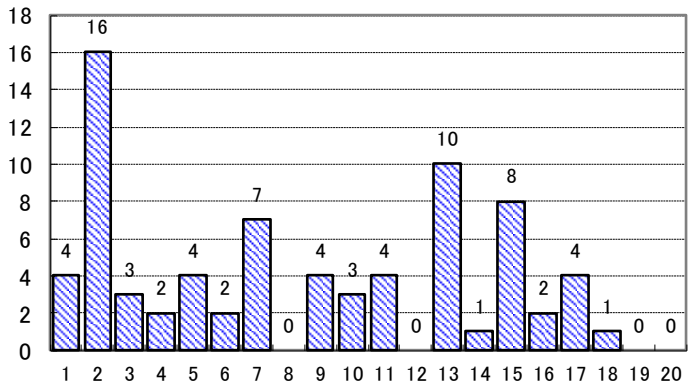
来期見通し(令和3年4～6月見通し)



来期の見通しでは全体的にマイナス値を示している。特に売上が悪化すると見通しを立てている事業所が目立っている。

4．経営上の問題点（全業種）

全業種



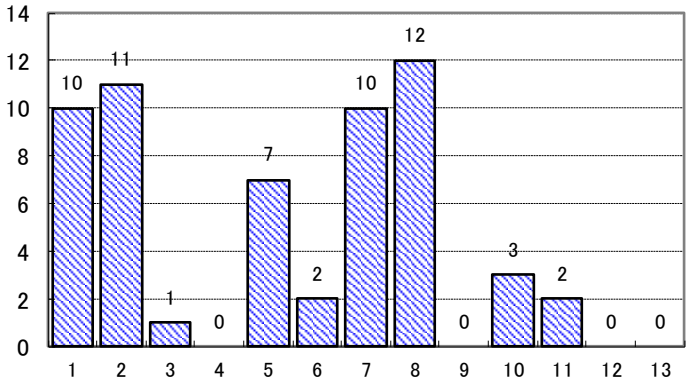
順位
1位 需要の停滞
2位 熟練技術者(従業者)の不足
3位 従業員の不足
4位 原材料(仕入単価)価格の上昇
5位 県外大手企業の進出による競争の激化

項目一覧

1. 県外大手企業の進出による競争の激化
2. 需要の停滞
3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化
4. 新規参入業者の増加
5. 生産設備の不足
6. 製品ニーズの変化
7. 原材料（仕入単価）価格の上昇
8. 生産設備の過剰
9. 原材料・人件費以外の経費の増加
10. 人件費の増加
11. 製品（販売）単価の低下・上昇難
12. 原材料の不足
13. 熟練技術者（従業者）の不足
14. 金利負担の増加
15. 従業員の不足
16. 事業資金の借入難
17. 商品在庫の過剰
18. 取引条件の悪化
19. 円高による海外製品との競争激化
20. 代金回収の悪化

5．今後の対応策

全業種



順位
1位 新規市場を開拓したい
2位 雇用調整を行いたい
3位 新規採用を見合わせたい
4位 新製品の開発を行いたい
5位 その他の合理化を実施したい

項目一覧

1. 新規採用を見合わせたい
2. 雇用調整を行いたい（１を除く）
3. 人件費を削減したい
4. 生産調整を行いたい（操業短縮など）
5. その他の合理化を実施したい（製造工程の簡素化など）
6. 設備投資を縮小したい
7. 新製品の開発を行いたい
8. 新規市場を開拓したい
9. 業種転換を行いたい
10. 経営の多角化を行いたい
11. 下請け発注を減らしたい
12. 海外へ生産拠点を移したい
13. 海外から原料・部品を調達したい

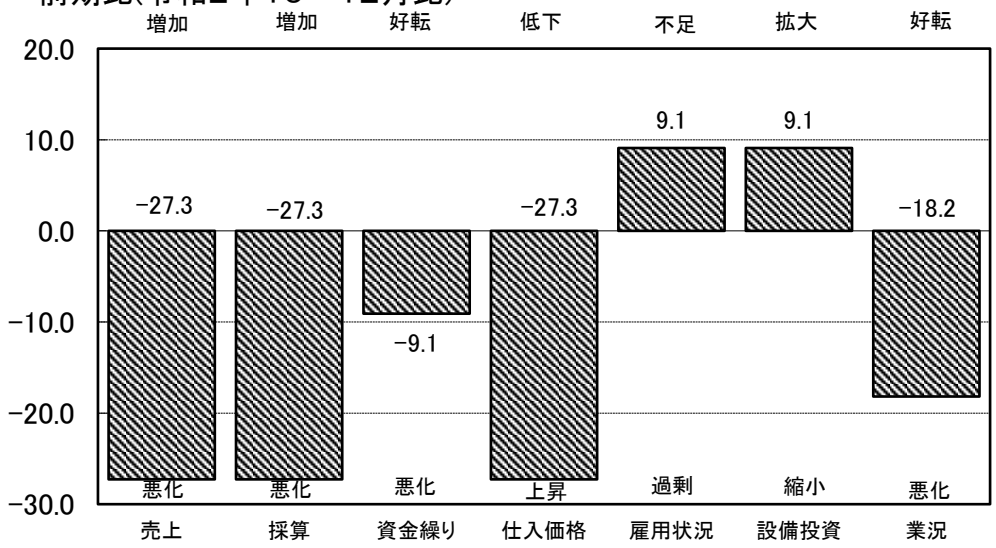
6．国・県への要望

業種名	事業内容	略名	国県への要望
製造業	コンクリート製品	日南	軽減免税等の継続や公共事業費の拡充
建設業	土木建設業	日南	コロナ対策と経済活動のバランス確保。 ワクチン接種の早期実施。
卸売業	青果卸	日南	早くコロナが終息しない事には、イベント開催もできず、観光事業等打撃をうけているのでどこの経営も大変だと思う。行政、国が倒産防止の対策としての支援金も50％減～25％減となってますが、これを20％以上としてもらいたい。
小売業	小売酒販店	日南	コロナウイルスの治りを待ちながら次の手を探す
小売業	不動産管理	日南	地域限定のgotoトラベルを再実施して頂きたい。感染症対策を継続しながら経済を回して頂きたい。
サービス業	タクシー	日南	従業員の募集をしても免許資格が必要な為、すぐに集まらず雇用につながらない！資格取得に補助等があれば一歩ふみ出しが見込めるかも！！
サービス業	建築設計	日南	建設業関連の技術者不足を解消しないと、県南の建設業はなくなる
サービス業	ホテル業	日南	コロナ対策のエアコン、空気清浄機、換気設備等の費用を10/10の補助をお願いしたい。補助金の申請書に売上何％増加と見込みを記載する項目があるが、このような状況下では記載が難しく、考慮して頂きたい。

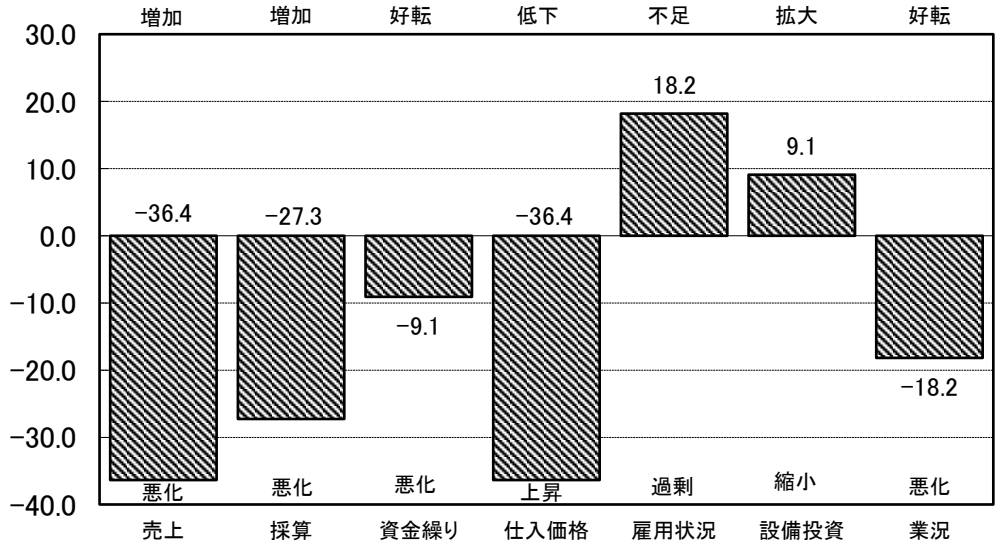
5. 業種別の景気動向

(1) 製造業

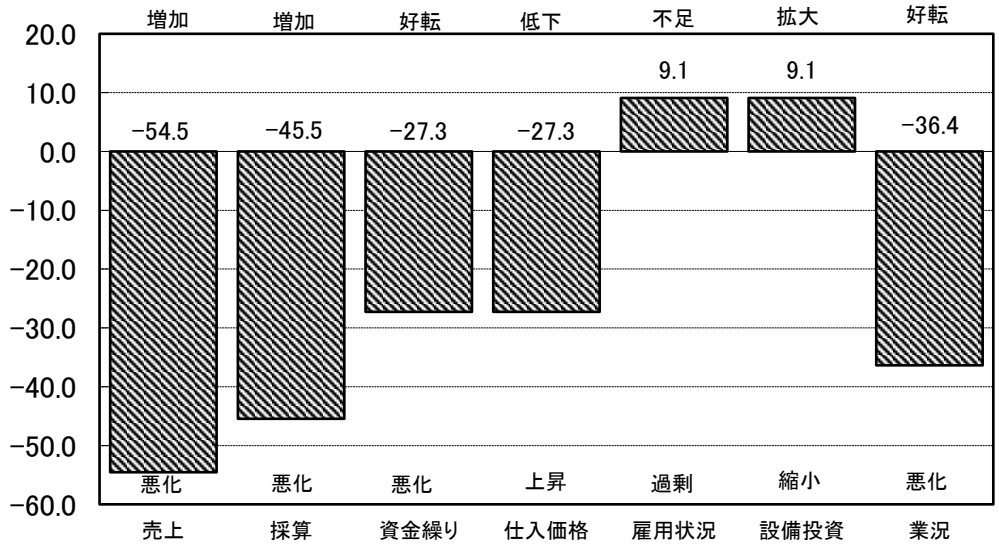
前期比(令和2年10～12月比)



前年同期比(令和2年1～3月比)

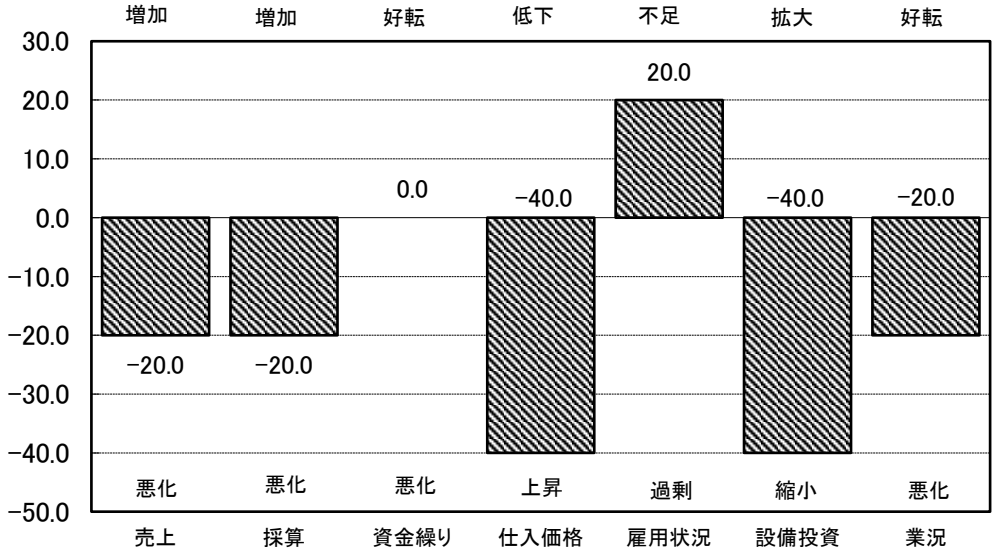


来期見通し(令和3年4～6月見通し)

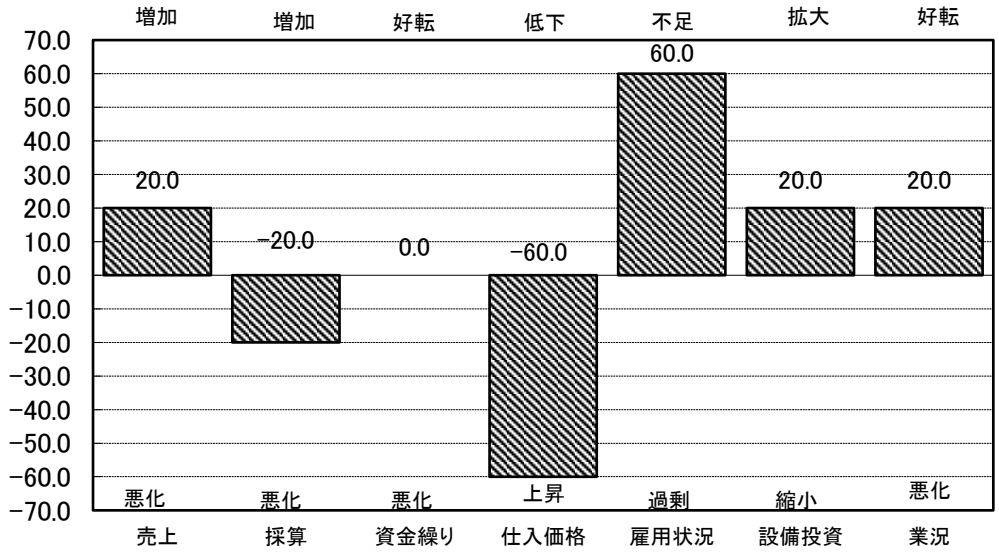


(2) 建設業

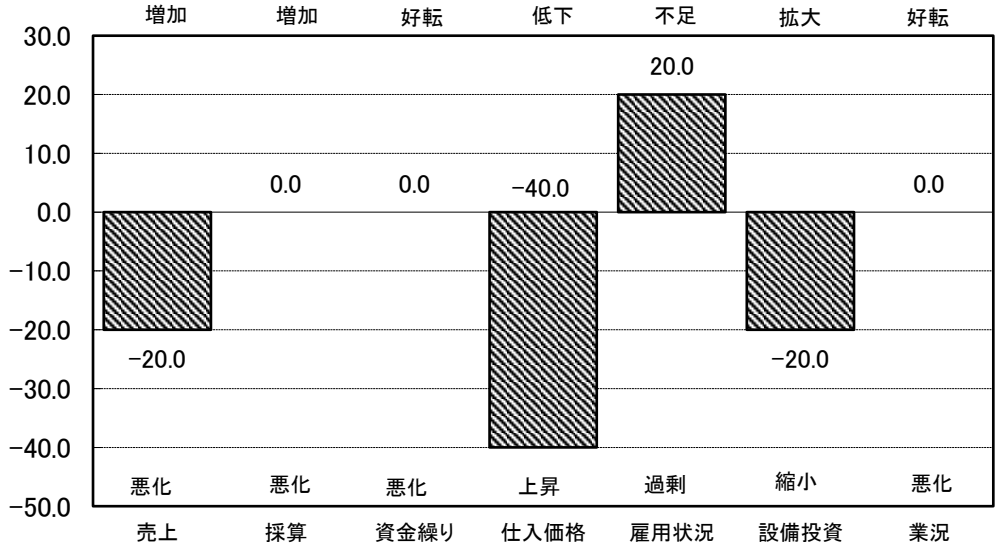
前期比(令和2年10～12月比)



前年同期比(令和2年1～3月比)

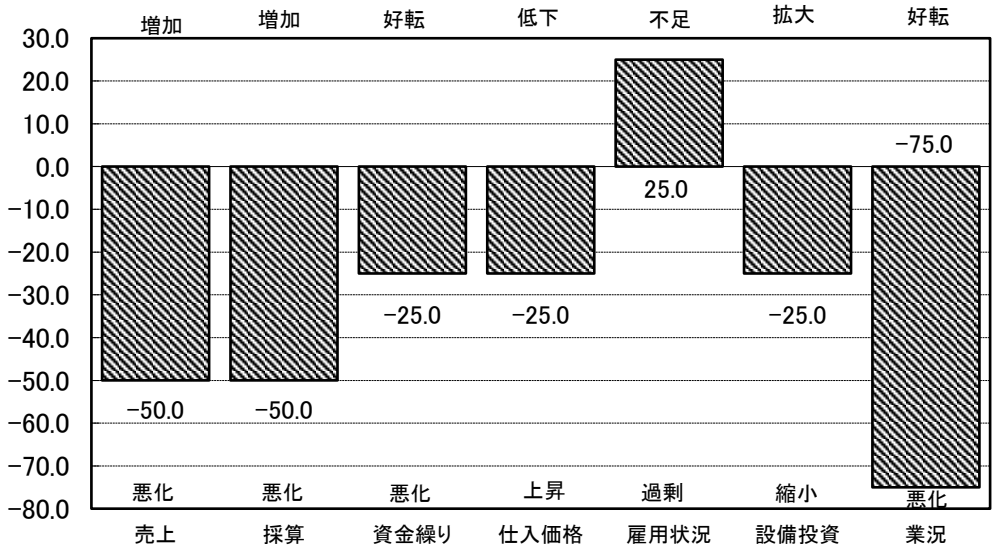


来期見通し(令和3年4～6月見通し)

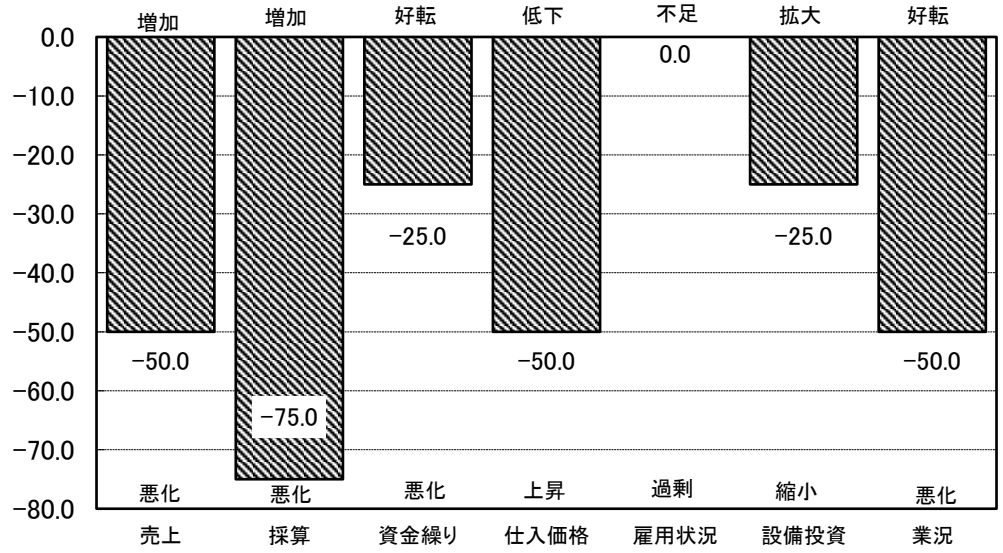


(3) 卸売業

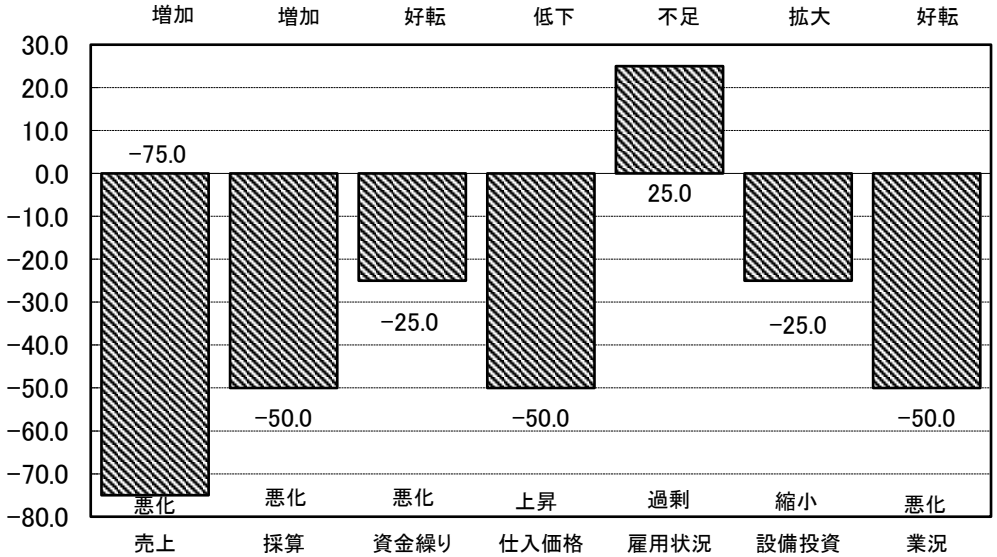
前期比(令和2年10～12月比)



前年同期比(令和2年1～3月比)

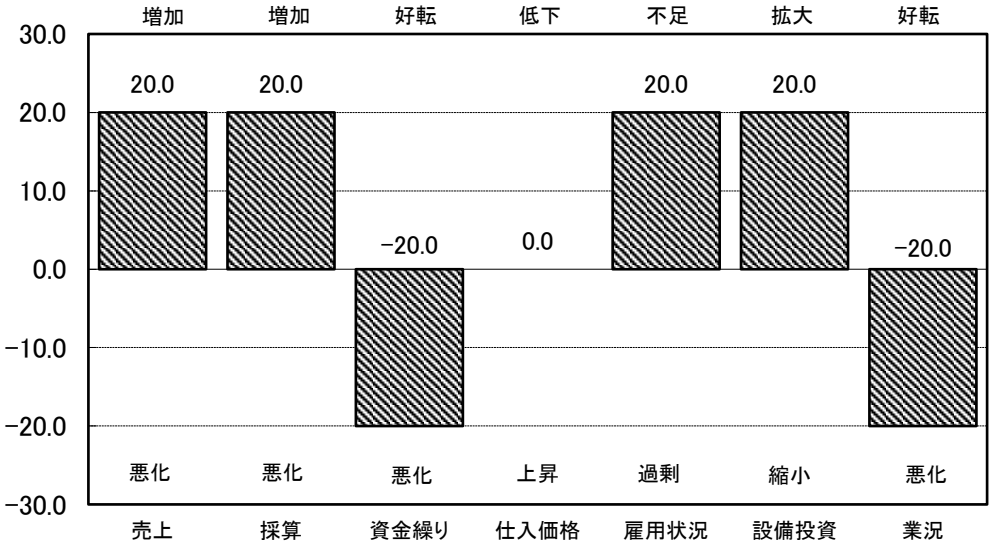


来期見通し(令和3年4～6月見通し)

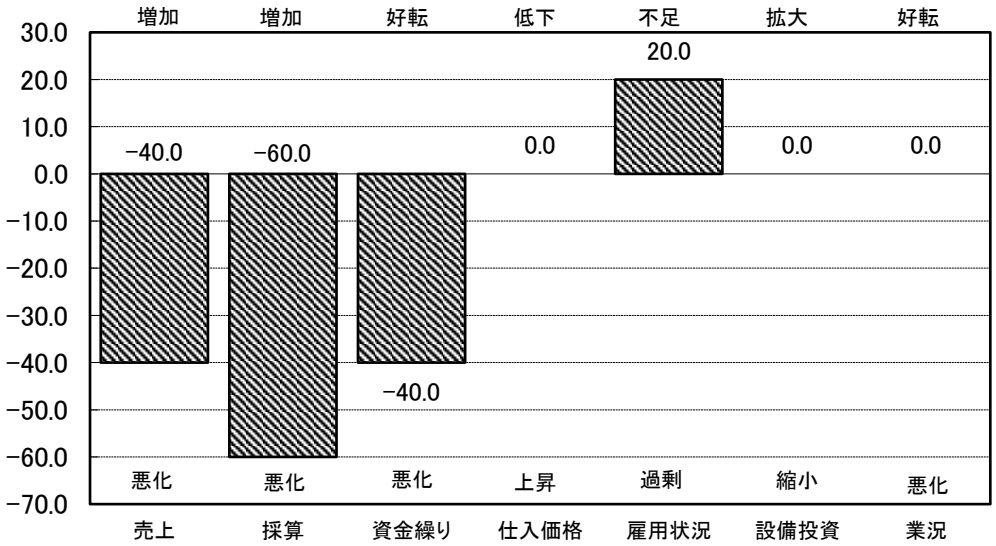


(4) 小売業

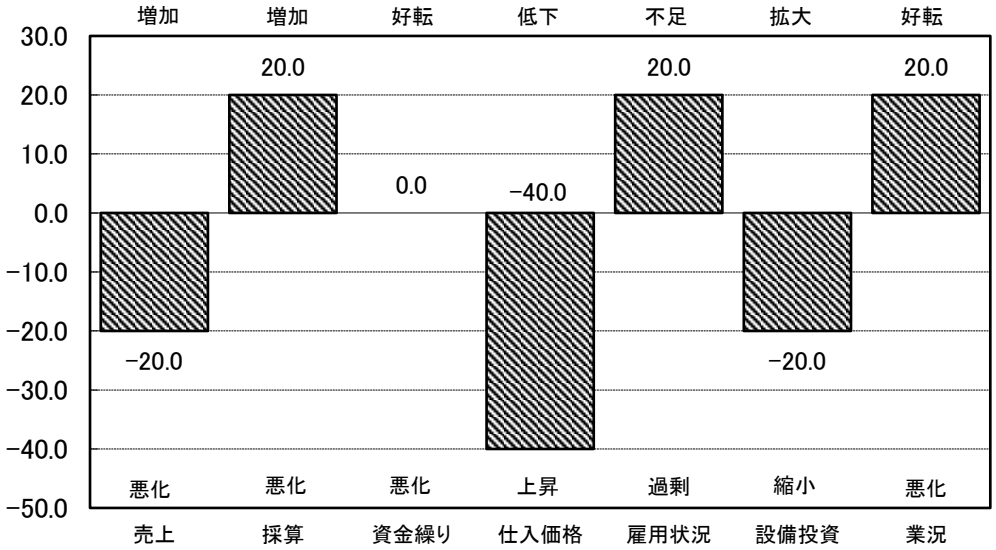
前期比(令和2年10～12月比)



前年同期比(令和2年1～3月比)

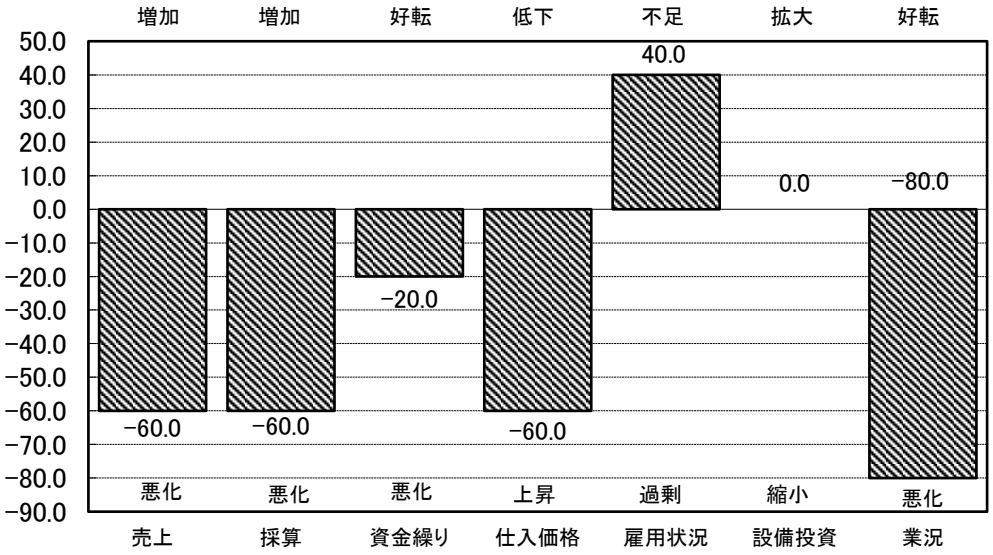


来期見通し(令和3年4～6月見通し)

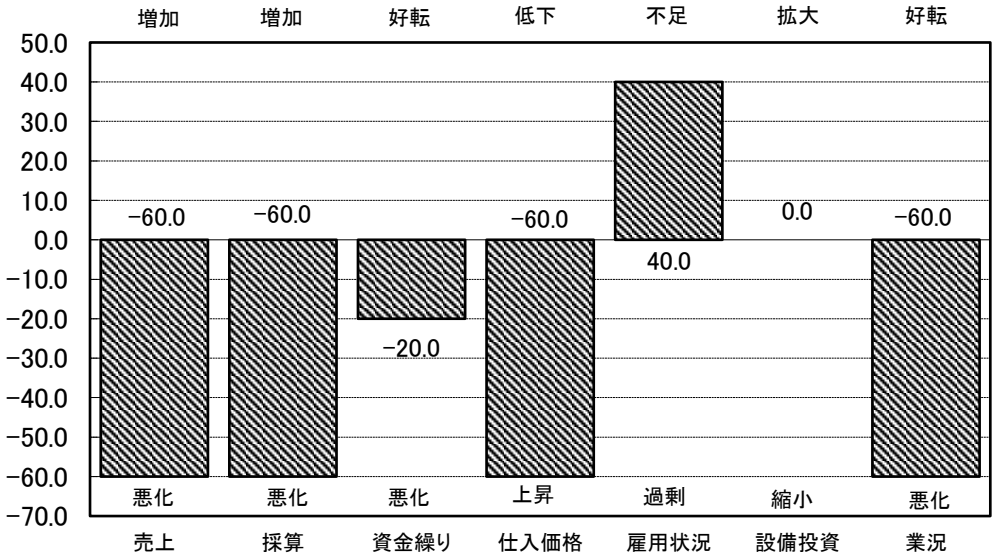


(5) サービス業（飲食関連・観光関連を含む）

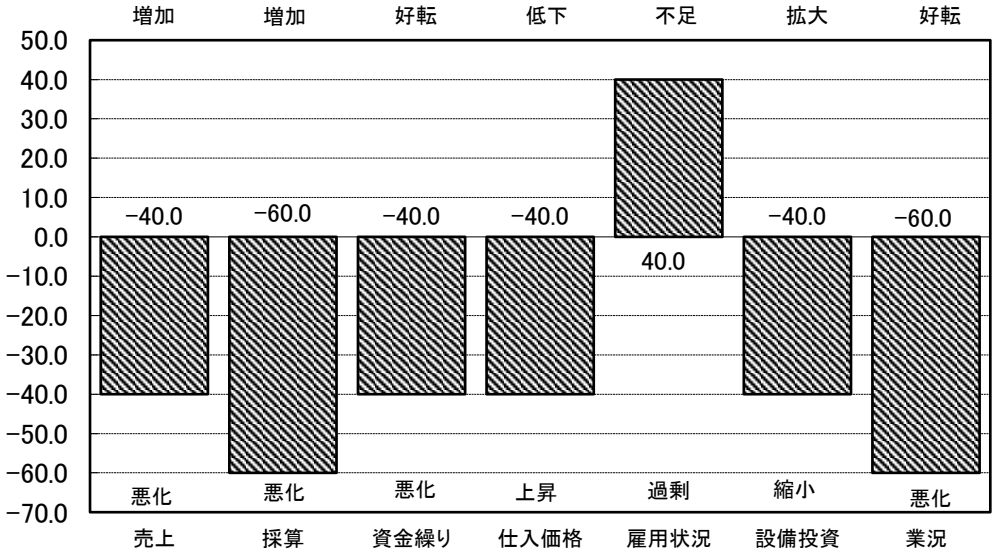
前期比(令和2年10～12月比)



前年同期比(令和2年1～3月比)

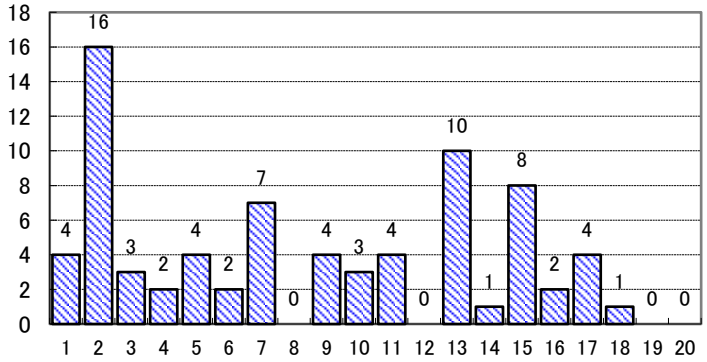


来期見通し(令和3年4～6月見通し)



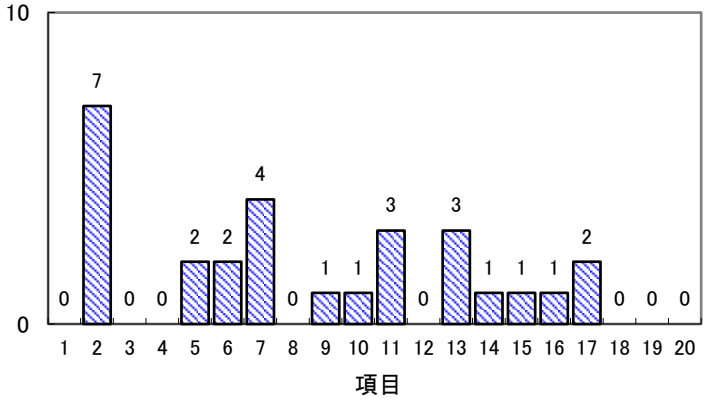
6. 経営上の問題点

全業種



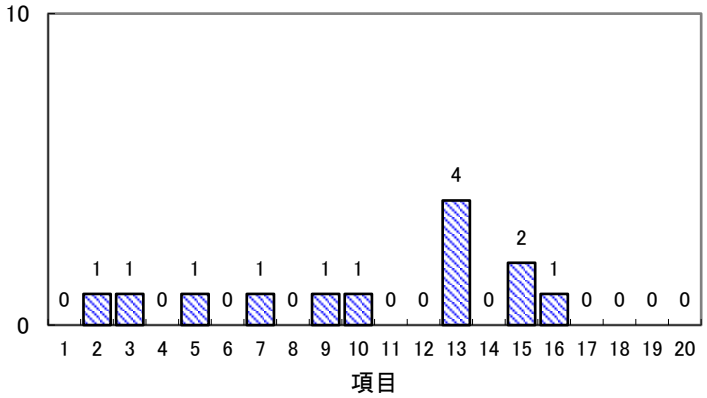
順位
1位 需要の停滞
2位 熟練技術者(従業者)の不足
3位 従業員の不足
4位 原材料(仕入単価)価格の上昇
5位 県外大手企業の進出による競争の激化

製造業



順位
1位 需要の停滞
2位 原材料(仕入単価)価格の上昇
3位 製品(販売)単価の低下・上昇難
4位 熟練技術者(従業者)の不足
5位 生産設備の不足・老朽化

建設業

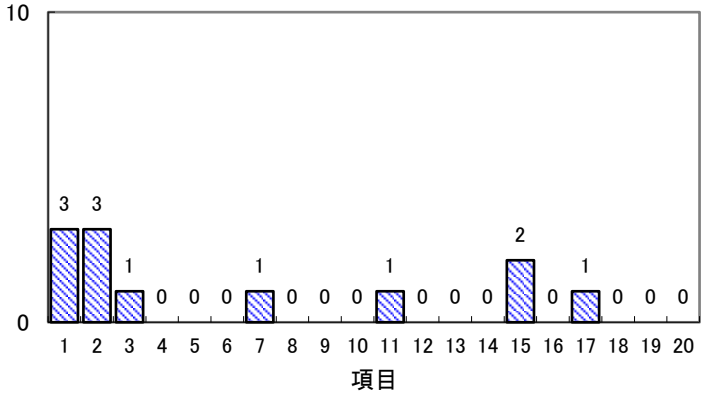


順位
1位 熟練技術者(従業者)の不足
2位 従業員の不足
3位 需要の停滞
4位 県内大手企業の事業展開による競争の激化
5位 生産設備の不足・老朽化

項目一覧

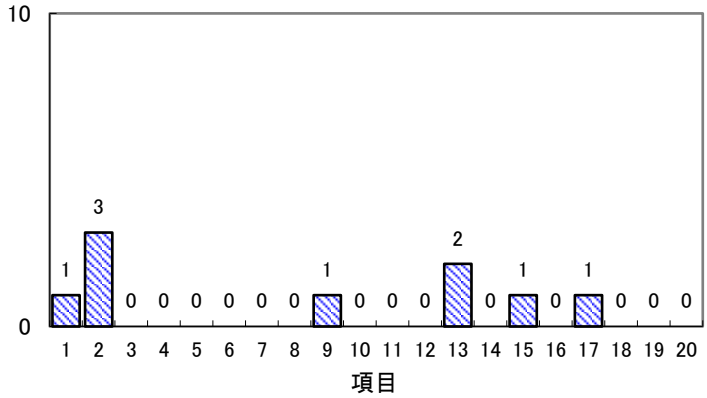
1. 県外大手企業の進出による競争の激化
2. 需要の停滞
3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化
4. 新規参入業者の増加
5. 生産設備の不足
6. 製品ニーズの変化
7. 原材料（仕入単価）価格の上昇
8. 生産設備の過剰
9. 原材料・人件費以外の経費の増加
10. 人件費の増加
11. 製品（販売）単価の低下・上昇難
12. 原材料の不足
13. 熟練技術者（従業者）の不足
14. 金利負担の増加
15. 従業員の不足
16. 事業資金の借入難
17. 商品在庫の過剰
18. 取引条件の悪化
19. 円高による海外製品との競争激化
20. 代金回収の悪化

卸売業



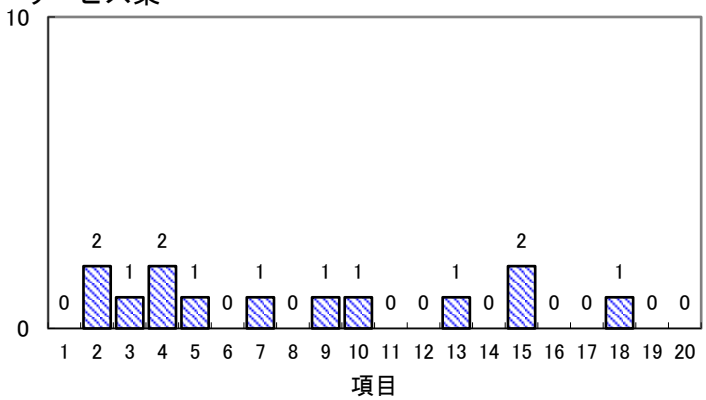
順位
1位 県外大手企業の進出による競争の激化
2位 需要の停滞
3位 従業員の不足
4位 県内大手企業の事業展開による競争の激化
5位 原材料(仕入単価)価格の上昇

小売業



順位
1位 需要の停滞
2位 熟練技術者(従業者)の不足
3位 県外大手企業の進出による競争の激化
4位 原材料・人件費以外の経費の増加
5位 従業員の不足

サービス業



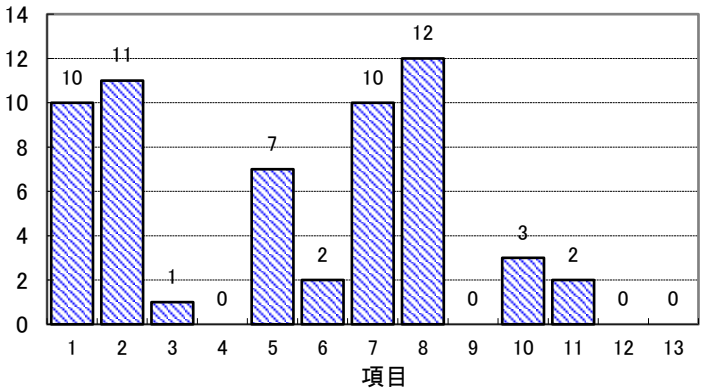
順位
1位 需要の停滞
2位 新規参入業者の増加
3位 従業員の不足
4位 県内大手企業の事業展開による競争の激化
5位 生産設備の不足・老朽化

項目一覧

1. 県外大手企業の進出による競争の激化
2. 需要の停滞
3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化
4. 新規参入業者の増加
5. 生産設備の不足・老朽化
6. 製品ニーズの変化
7. 原材料（仕入単価）価格の上昇
8. 生産設備の過剰
9. 原材料・人件費以外の経費の増加
10. 人件費の増加
11. 製品（販売）単価の低下・上昇難
12. 原材料の不足
13. 熟練技術者（従業者）の不足
14. 金利負担の増加
15. 従業員の不足
16. 事業資金の借入難
17. 商品在庫の過剰
18. 取引条件の悪化
19. 円高による海外製品との競争激化
20. 代金回収の悪化

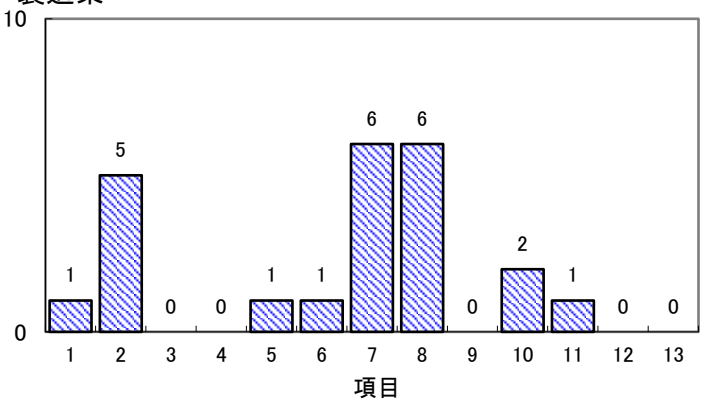
7. 今後の対応策

全業種



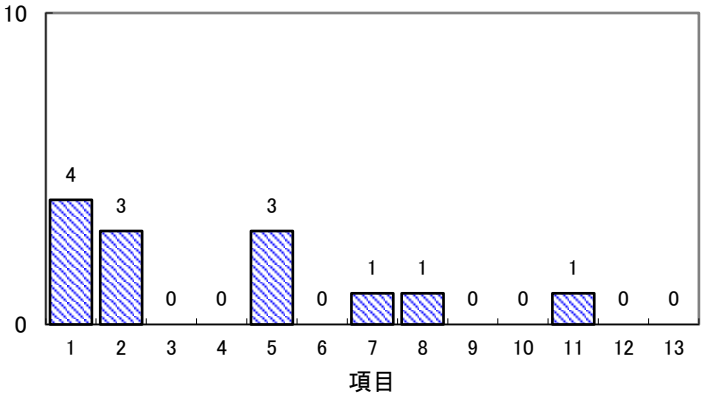
順位
1位 新規市場を開拓したい
2位 雇用調整を行いたい
3位 新規採用を見合わせたい
4位 新製品の開発を行いたい
5位 その他の合理化を実施したい

製造業



順位
1位 新製品の開発を行いたい
2位 新規市場を開拓したい
3位 雇用調整を行いたい
4位 経営の多角化を行いたい
5位 新規採用を見合わせたい

建設業

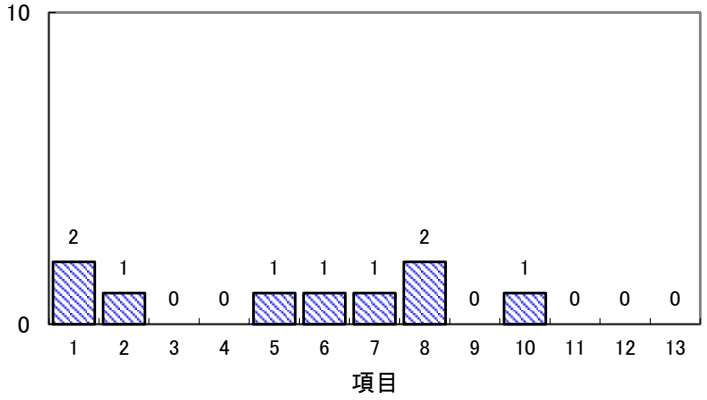


順位
1位 新規採用を見合わせたい
2位 雇用調整を行いたい
3位 その他の合理化を実施したい
4位 新製品の開発を行いたい
5位 新規市場を開拓したい

項目一覧

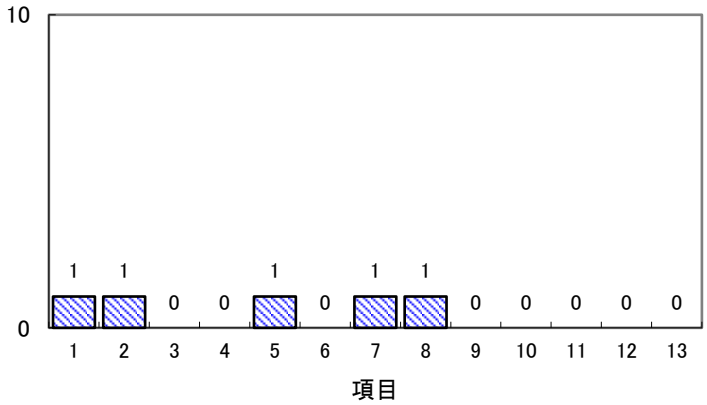
1. 新規採用を見合わせたい
2. 雇用調整を行いたい（１を除く）
3. 人件費を削減したい
4. 生産調整を行いたい（操業短縮など）
5. その他の合理化を実施したい（製造工程の簡素化など）
6. 設備投資を縮小したい
7. 新製品の開発を行いたい
8. 新規市場を開拓したい
9. 業種転換を行いたい
10. 経営の多角化を行いたい
11. 下請け発注を減らしたい
12. 海外へ生産拠点を移したい
13. 海外から原料・部品を調達したい

卸売業



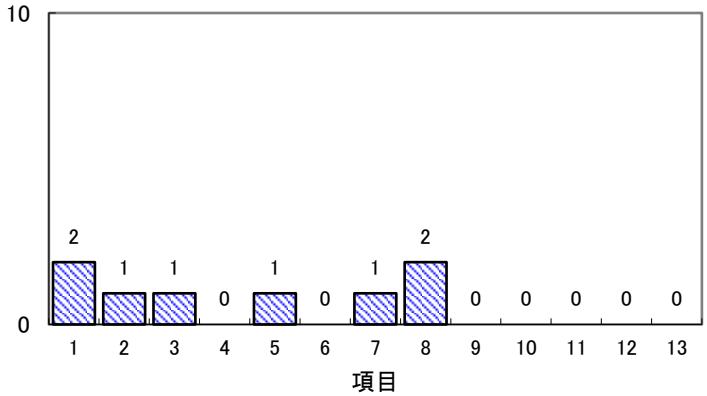
順位
1位 新規採用を見合わせたい
2位 新規市場を開拓したい
3位 雇用調整を行いたい
4位 その他の合理化を実施したい
5位 設備投資を縮小したい

小売業



順位
1位 新規採用を見合わせたい
2位 雇用調整を行いたい
3位 その他の合理化を実施したい
4位 新製品の開発を行いたい
5位 新規市場を開拓したい

サービス業



順位
1位 新規採用を見合わせたい
2位 新規市場を開拓したい
3位 雇用調整を行いたい
4位 人件費を削減したい
5位 その他の合理化を実施したい

項目一覧

1. 新規採用を見合わせたい
2. 雇用調整を行いたい（１を除く）
3. 人件費を削減したい
4. 生産調整を行いたい（操業短縮など）
5. その他の合理化を実施したい（製造工程の簡素化など）
6. 設備投資を縮小したい
7. 新製品の開発を行いたい
8. 新規市場を開拓したい
9. 業種転換を行いたい
10. 経営の多角化を行いたい
11. 下請け発注を減らしたい
12. 海外へ生産拠点を移したい
13. 海外から原料・部品を調達したい